

## 育英幼稚園

理事長	武井 功	住 所	神戸市須磨区板宿町2丁目2-1	
園 長	武井 清子	TEL	078-731-0381	
<p>平成7年1月17日、自然の猛威が神戸を襲った。当園にも多大なる被害を及ぼし、木造園舎1室全壊という事態に追いやられた。しかし、幸いなことに他の園舎は、大した被害を受けなくて済み、その園舎を使用し、2月6日より短縮保育によって園を再開した。園児は思ったより集まったが、半分以上は、疎開をしており連絡さえとれない状態だった。そして年長組の女の子が、家の下敷きになり死亡した。という知らせを聞いたときは、悲しみの余り何も言い出せなかった。子供達もこどもなりに悲しい気持ちになった。しかし、子供達の心の切りかえは、はやくすぐに何時もの笑顔を取り戻した。その笑顔に私達職員も元気づけられ、今後もより良い保育をしなければという気持ちにさせられた。月日が経つ毎に疎開していた子供達が次々と戻ってきた。そして悲しみの中、卒園式が行なわれ、小学校へと進学していった。</p> <p>この災害で多くのもを失ったが、人間が助け合い、協力し合ってこの災害を耐え、まだ今尚避難所で暮らしている人もいる。人の優しさがなければ、人は生きていくことができないということを実感した。</p>				
再開日程	2月6日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	園児 1名	負傷	なし
物的被害	一部全壊			
復旧状況	補修・復旧完了済			



## わかば幼稚園

理事長	大谷 茂樹	住所	神戸市須磨区稲葉町7丁目1-13	
園長	大谷 茂樹	TEL	078-734-6591	
<p>休みあけで今日は皆元気に登園してくるかなと思いつつ目覚めた瞬間、ドン、グラグラときた。急いで自転車に乗り幼稚園へ行くと、建物は壁がくの字になり傾いているが全壊ではなかった。しかし、日がたつに従い傾斜が大きくなり建築診断の結果、取壊しが決まった。慣れ親しんだ建物が一つ一つ壊されて行く悲しさは耐え難い想いであった。幸い園児のご家庭では、お家の倒壊や物的被害は大きかったが人的災害はなく全員の無事が確認された時は本当にホッとした。隣家のおばあさんの死骸を掘り運んだガレキの中で発見した時の悲しさ。避難先の学校の講堂で「あ、園長先生がきた」と大声で呼んだ園児と抱き合った時の喜び。今、仮設園舎で無邪気に遊ぶ園児にとってもこの一日の様々な出来事の体験は一生涯の中で、最も貴重なものとなるであろうと思う。</p>				
再開日程	4月12日			
再開場所	仮設			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	全壊			
復旧状況	未定			



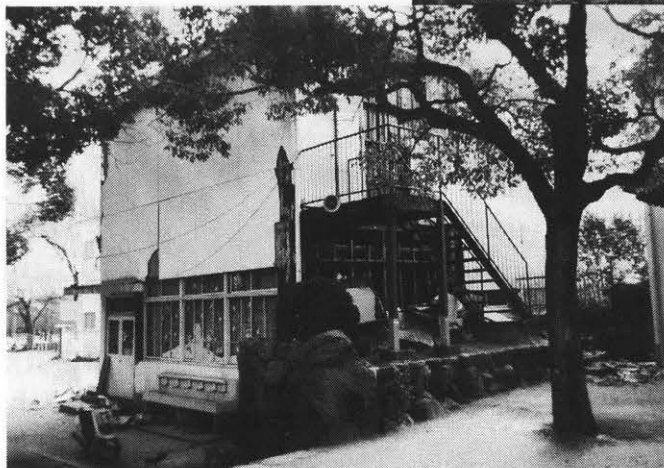
## 平田幼稚園

理事長	上内 露子	住所	神戸市須磨区平田町3丁目2番4号	
園長	上内 露子	TEL	078-732-1504	
<p>このたびの震災は、まったく予期しないひどいものでした。後世に語り継がれることになるでしょう。とにかく子供たち全員無事で何よりでしたが、犠牲になられた方々には本当にお気の毒でした。ご冥福をお祈りいたします。</p> <p>どの様に表現したらよいのでしょうか、恐怖と不安…見渡せば破壊された家屋・いつまでも続く火災・道路の変形、この惨状を目のあたりにしたとき、神戸は一体どうなるのだろうかと心細く暗い気持ちになりました。</p> <p>避難されてこられた方をお世話できてよかったなと思いました。穏当で秩序があり感謝の心を持った方々でした。</p> <p>この震災で全国の方々から暖かいご援助をいただきましたこと本当に感謝いたしています。お陰をもちまして園は、2月24日から一部仮設園舎を使用して再開できたこと有難く思います。園の水道・ガスは未だ完全ではありません。</p> <p>園の完全復旧は平成7年度末（平成8年3月31日）を目標にしています。まだまだ苦労があると思いますが頑張ります。</p>				
再開日程	2月24日			
再開場所	園舎・仮設2棟3室			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半壊			
復旧状況	平成8年3月完了予定 建替2F延360㎡			



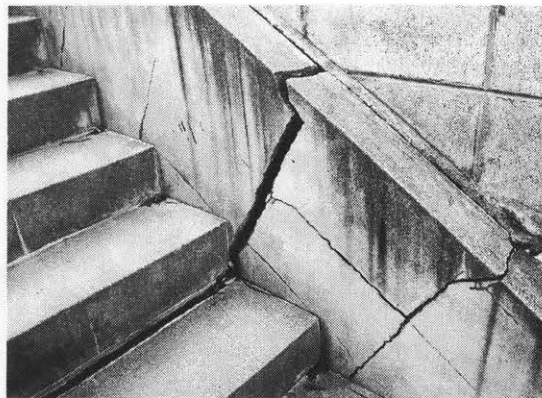
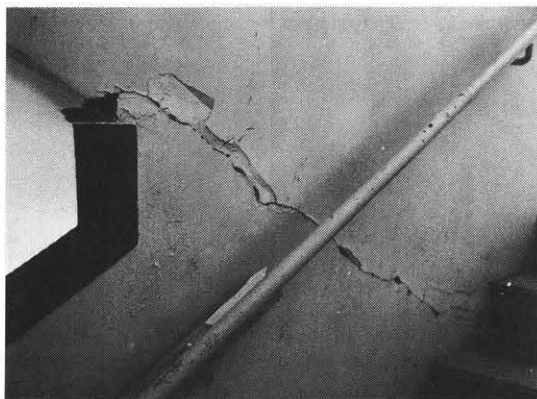
## 須磨の宮幼稚園

理事長	池尻 良一	住所	神戸市須磨区権現町1-3-2	
園長	池尻 良一	TEL	078-731-2743	
<p>園児の半数以上が全半壊全焼の地域で、全園児の無事を確認できた時はほんとうに嬉しかった。保育中にこの規模の地震がおきていればと思うとぞっとします。毎月1回行なっている地震・火災訓練がどれほど役に立つのか考えさせられます。</p> <p>行政にたよっては何もできない・大きな被害にあった園と軽微な園とでは話し合いができないという事も思い知らされました。</p> <p>以前勤めていた先生方から、お見舞いを戴きほんとうにありがたく思いました。</p>				
再開日程	休園中			
再開場所				
人的被害	死亡	なし	負傷	職員わからず・園児なし
物的被害	全壊			
復旧状況	8月夏休み完了予定 園庭復旧・園舎は見込みがたらず休園中			



## 妙法寺幼稚園

理事長	安本 富男	住所	神戸市須磨区妙法寺町前田77番地	
園長	安本 富男	TEL	078-741-2852	
<p>大地震当日、運動場には無数の亀裂、建物は廊下、階段、壁等に細かい割れが生じていた。「こんな状態では園児の受入れはできない。」というのが私の最初の行動につながりました。バイクで須磨区内の全私立幼稚園を巡り、これから先の園のあり方についてコミュニケーションがとれないだろうかと思ったからです。どこの幼稚園もそれぞれ大きな被害をうけていました。そんな中でそれぞれの園長先生（代表先生）と個々にお話ができて、「須磨区内の私立幼稚園」として足並みをそろえようということで「須磨区内の私立幼稚園は当分の間、休園します。」というコメントを報道機関（AM神戸、さんTV、NHK等）を通じて流してもらうことができたのです。須磨区内の幼稚園は以前よりもましてつながりが密になり、この大災害で思ったことは人と人との心のつながりが何よりもまず、第一だということです。</p>				
再開日程	2月3日			
再開場所	園舎・園庭			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	軽微			
復旧状況	8月夏休み完了予定			



## 北須磨幼稚園

理事長	石田 一一	住 所	神戸市須磨区友が丘3丁目107	
園 長	母里 悦子	TEL	078-792-0612	
<p>もう起きなくてはと、うす暗い夜明けの空を窓越しに見ていた時、ゴーッという音と共につぶれてしまうかと思うほどのゆれ方、とっさには地震とは思いませんでした。ようやく少しおさまり、見ると足の踏み場もない位の家の中の騒然とした有様。ただもくもくと片づけ、ホッと頭の中が空洞になった時、幼稚園へ行かねばと保育園長と共に、須磨、長田方面から降る灰をみつつ園につきみると、園庭は真二つ大きく地割れしていたが、予想より園舎は何もなかったようにみえた。とりあえず保護者には休園しますと緊急連絡を入れましたがすぐに電話は混線状態で不通となりました。2月1日より保育を再開しましたが、始め被害が少ないと思っていたら地滑りと沈下で二教室が使えない状態となりました。毎日子どもの安全を確保する事とこの度のような時の連絡のとり方等検討しました。二学期にむけて、一教室の修復工事しながらあの一瞬の事態を想像し、今実施している月一回の避難訓練の内容を毎回吟味しつつ模索している所です。</p>				
再開日程	2月1日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半 壊			
復旧状況	9月末日完成			



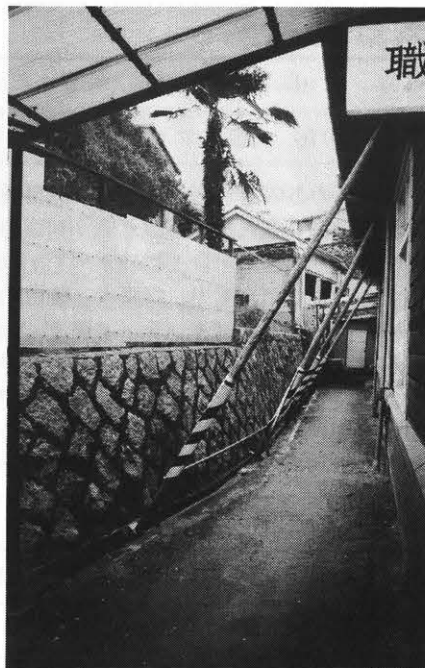
## 須磨みどり幼稚園

理事長	嶋津 安子	住所	神戸市須磨区中島町2丁目5-15	
園長	嶋津 安子	TEL	078-731-0990	
<p>私は昨夏頃から早朝の書類整理が日課となっていて地震の日も朝4時過ぎに遊戯室の真中で仕事をしていました。と突然に“ドドドーン”という音と同時に床が突き上げられ電燈が消え真暗になりました。私はあまりの恐ろしさに座りこみました。しかし30cmもの上下振動で進むことができません。必死の思いでやっと消せた時は涙がでてきました。その後直ぐに戸外に飛びでて近くの公園に避難しましたがその途中の潰れた家は道にはみ出し生き埋めになった家族は名前を呼び続け焼死した老夫婦の家にホースを向ける消防士は「水が出ない!」と叫びながら走る様は地獄絵そのものでした。そんな中で園児や職員やその家族が無傷であったことは不幸中の幸いであったと喜びこの経験を今後にかしたいと思います。</p>				
再開日程	3月6日			
再開場所	園舎平成8年3月より・園庭3月6日より・仮設4月10日より			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	全壊			
復旧状況	平成8年3月完了予定			



## 千鳥幼稚園

理事長	丹羽 和子	住 所	神戸市須磨区千守町1丁目3-21	
園 長	丹羽 和子	T E L	0 7 8 - 7 3 3 - 2 8 2 5	
<p>建物がいったん上に突き上げられてから沈んだのでしょうか、全体が約10センチ程沈下し、一階の保育室の床の中央が山のように盛り上がり場所により床板が跳ね上がっておりました。けれども幸い倒壊をまぬがれ、大補修をし、つかえ棒に支えられた建物でなんとか保育を4月から始めることが出来ました。父親を失ったり、避難したり、転宅した園児はありましたが園児全員無事であったことがなよりの救いでした。</p> <p>園庭は隣接の崖くずれの危険の為使用出来ず、裏の小さな畠をならし庭にし遊び場にしたり、また、四方からの登園通路が全て危険な状態にあったので、保育開始時間を遅らせたり、日々変化する周りの状況をにらみつつ対応しなんとか乗り切って参りました。そんな中でもこどもたちの元気な声が園に響いていることが感謝の毎日です。</p>				
再開日程	4月1日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半 壊			
復旧状況	4月完成			



## 神戸女子大学附属高倉台幼稚園

理事長	行吉 哉女	住 所	神戸市須磨区高倉台4丁目2		
園 長	和田 嘉子	TEL	078-734-1767		
<p>「先生、やっと帰れます！」3月1日嬉しい連絡が愛媛から届きました。36名、震災後各地に母子疎開していた最後の一人からでした。これで17日全員揃っての卒園式ができると感無量でした。</p> <p>須磨離宮を境にして被害の明暗は大きく分れました。本園は離宮の上であり、幸い建物被害も一部損傷に留まりました。在園児の被害も、全焼1名、負傷1名、職員の家屋全焼全壊各1名と、被害は少ない方でした。</p> <p>しかし、個々に受けた傷跡は深いものでした。全焼のKちゃんは、クレパスで黒炎と紅蓮の炎を、炎の下を親子3人と犬が寄り添って逃げている絵を鉛筆で描いて恐怖感を訴えました。30数日たって、焼跡の風呂桶に潜んでいて奇跡的に助った愛猫を抱きしめ、やっと笑顔が戻ったと語られた母親の涙が忘れられません。心のケアの必要を教えられました。</p>					
再開日程	2月6日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	園児 1名	
物的被害	一部損傷				
復旧状況	8月夏休み完了予定				

## 西須磨幼稚園

理事長	米田 幸子	住 所	神戸市須磨区桜木町2-2-1		
園 長	岸田 元子	TEL	078-731-2922		
<p>1月17日のあの忘れられぬ日から数日後（園舎は建ってはいるものの、素人が見ても危険でしたが）、「全壊・立入り禁止」という判定をうけました。</p> <p>デンキ・ガス・水・食べ物のすべてが手に入らず、寒さと悲しみの中で幼稚園の再建を考える毎日を送りました。園児、保護者、職員の安否確認・地域の方々への対応・休園中の教職員の雇用維持の対策・園児のボランティア保育・地震に対してあまりに無防備だったことへの反省等々……1日があっという間に過ぎ、しかし1週間が1カ月程に思える苦しい日々でした。</p> <p>今、仮設で再開はしたものの、園舎再建への道はけわしい道です。その中で全国私幼の先生方からはげまし、保護者・卒園生・地域からの応援がどれだけの心の支えになったか知れません。心より御礼申し上げます。一步、一步歯をくいしばり、再建にむけて歩みます。</p>					
再開日程	4月12日				
再開場所	園庭一部 神戸市用地を借地・仮設プレハブ園舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	全 壊				
復旧状況	平成8年3月完了予定				

## 禅昌寺幼稚園

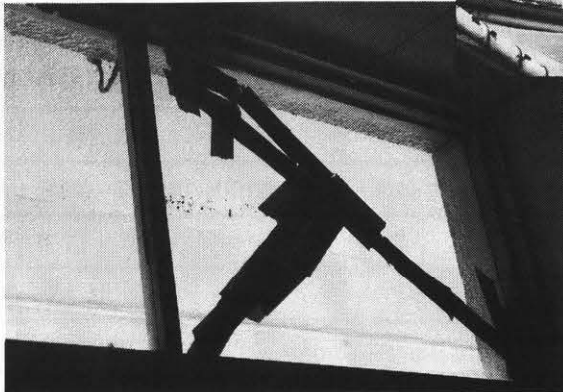
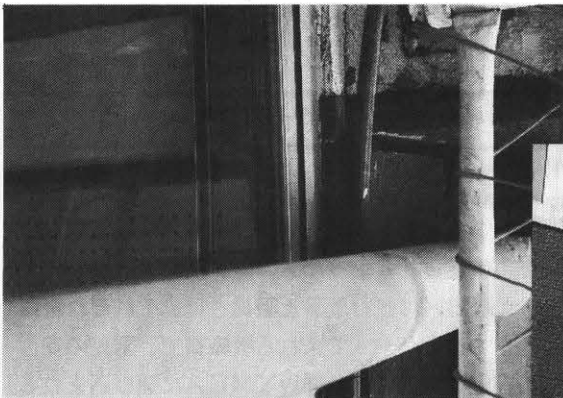
理事長	近藤 利弘	住 所	神戸市須磨区禅昌寺町2-5-1		
園 長	近藤 利弘	TEL	078-732-0944		
<p>「保育中じゃなくてよかった！」暗やみのなか園舎を見廻って思わず呟いた最初の言葉。遠くに見えた火が時を追って迫り、近隣地域の殆んどの家が壊われたり、焼失したりと筆舌に尽し難い災禍となった「阪神大震災」。</p> <p>安全と言われた神戸での大災害だけに対処を考えるにも、全て手探り。保育再開を急いでもライフラインや交通網が途絶しており、園児の安否確認を二度に涉って行ない、被害の軽かった園舎の一部を使用して暫定的に保育を始めたが、当時は園児の多くが避難し、保護者の不安も大きかった。しかし、兵私幼・神私幼等が順次、施策を打ちたて通達してくれたり、全日私幼や県当局が前向きに対処してくれる等、個々の園で対応しきれない問題を短期間でより良い形態に近づけてもらったことは有難かった。今は子ども達の心からの笑顔が戻るのを待っている。</p>					
再開日程	2月1日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	半 壊				
復旧状況	8月夏休み完了予定				

## 神戸YMCA学園ちとせ幼稚園

理事長	山口 徹	住 所	神戸市須磨区高倉台4丁目12		
園 長	吉田 昌義	TEL	078-732-3542		
<p>夜明けとともに、東の空から煙が漂ってきました。これは大きな火災が起こっているなど感じ、バイクで家を飛び出しました。幼稚園には、特に被害は見られなかったものの、園児や教諭の安否の確認はすぐにはとれません。被害の特に大きかった長田区に住む教諭と職員とは、それぞれ避難所の学校でやっと出会うことが出来ました。幼稚園まで何とかやって来れる教職員で、園児の安否確認・休園を連絡し、被害の大きかった須磨区内の在宅の被災者に、神戸YMCAに運び込まれる救援物資を教職員で手分けして配布しました。同じ神戸に住みながら、受けた被害はそれぞれ異なります。しかし、それぞれの者が自分のできることを考え、行動するという試練は全員に与えられました。そしてその試練は未だ終ることなく、私たちに新たな行動を求めているように思われます。</p>					
再開日程	2月3日				
再開場所					
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	なし				
復旧状況					

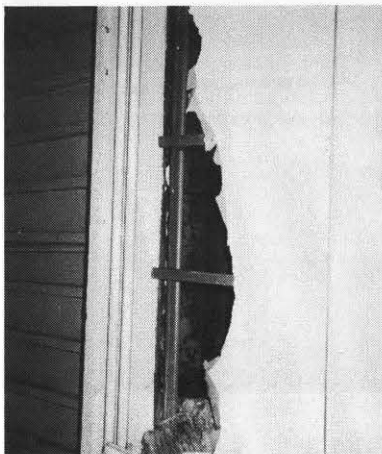
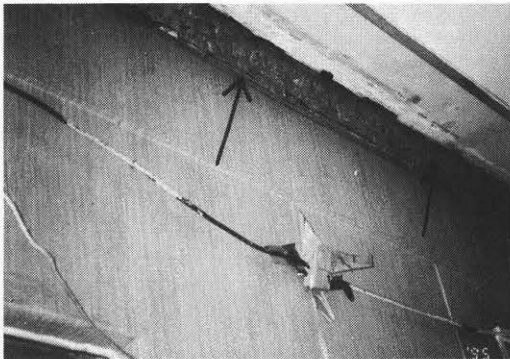
## 星陵台めぐみ幼稚園

理事長	島田 信一	住 所	神戸市垂水区星陵台4丁目2番	
園 長	島田 信一	T E L	078-781-0725 又は 078-783-4466	
<p>くい入る様に見た5千人の亡くなられた方々の名簿の中に昭和43年から45年まで勤めて下さった先生の名前を見つけて愕然としました。新卒とは思えない、こまやかな中にきちんとした保育が、今でも印象に残っている先生でした。特別ユニークで、いつも枠の外にいる一人の男の子に、いつも顔を向けながら、腰のまわりにくっつけていつの間にかクラスに入らせていました。</p> <p>その男の子も今は立派な社会人となり、お父さんとして活躍しています。地震後、真先に遠方の彼から「幼稚園は大丈夫でしたか？」と気遣っての電話がありました。</p> <p>形あるものは、どんなに営々として築いても僅か20秒の激震の前にひとたまりもない。でも、幼い頃心の中に受けた大切な優しさは、こうしていつまでも残ることを知りました。幼児教育を誇りに思います。</p>				
再開日程	1月30日			
再開場所	園舎・園庭			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	8月夏休み完了予定ですが判りません			



## 塩屋幼稚園

理事長	並川 明子	住 所	神戸市垂水区塩屋町9丁目22-3
園 長	並川 明子	TEL	078-751-4114
<p>塩屋町は殆んどその日に水が止ったが、園は翌日まで出ていた為、1日中長蛇の列で水汲みにこられ、大勢の人が喜んで下さった。しかし温水プール内壁面にひび割れができ、漏水して1月後やっと補修ができたと思ったら、余震で配管にひびがいき再び漏水してしまった。ソーラーのジョイントがゆるんで屋上に水がポタポタ。エアコン室外機も倒れて、長く寒い不便な日を過した。建物の内外に多くの亀裂が走り一部を解体し改築した。解体費は市の個人補助に比べ文部省の方が、少なく矛盾を感じた。園庭の河川側コンクリート擁壁修理もコーキング分しか認められず、安全確保の為に全額園負担で改修した。非常事態時の、素早い連絡について、園と職員・園児双方からの整えておかねばならない。保育室等安全面を今一度、見直し額のガラスをアクリルに替えたり戸棚に落栓をつけたりしている。</p>			
再開日程	1月28日		
再開場所	園舎・園庭		
人的被害	死亡	なし	負傷 園児 1名
物的被害	半 壊		
復旧状況	8月夏休み完了予定		



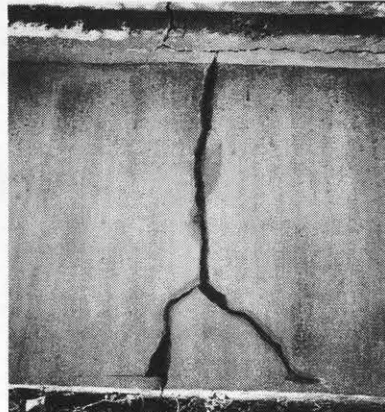
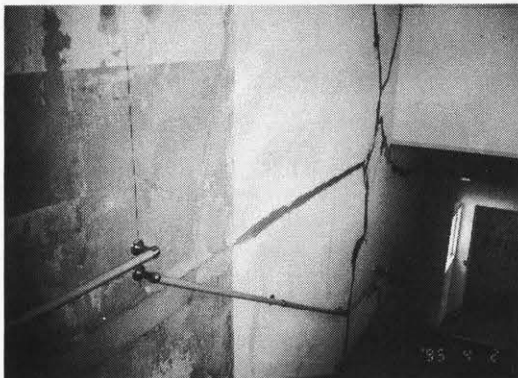
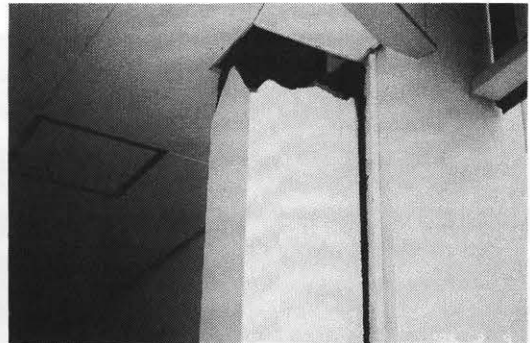
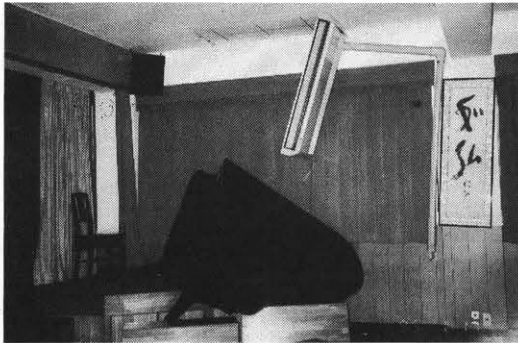
## 愛徳幼稚園

理事長	鈴木 英子	住 所	神戸市垂水区霞ヶ丘7-4-3	
園 長	河内屋幸子	TEL	078-706-0391	
<p>今回の地震により物的な被害はおおかれ少なかれすべての家庭にありました。多くの保護者とお話するなかで強く心を感じたことは、誰一人不平不満をこぼす人がいなかったということです。“命だけは助けていただいた”という感謝でした。こんな当り前のこんな素朴な感謝を忘れていた私達の生活をおもい知らされました。現在、家族揃って生活できること、働けること、自分の家があること、ライフラインが普通に使えること、数えきれない程のこの当り前の生活を毎日輝やいたものとして大切にしていきたい、感謝しつづけたいと心あらたにしています。激震に心身共に揺さぶられた私共ですが園児の保護者をはじめ多くの方々からの温い励まし、ご支援に力づけられ、仮住いの園児たちを一日も早く新園舎で保育できるよう努めております。</p>				
再開日程	2月1日			
再開場所	園舎講堂			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半 壊			
復旧状況	平成8年4月完了予定			



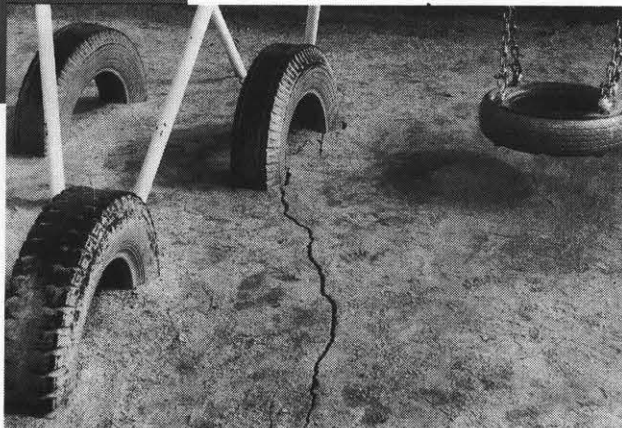
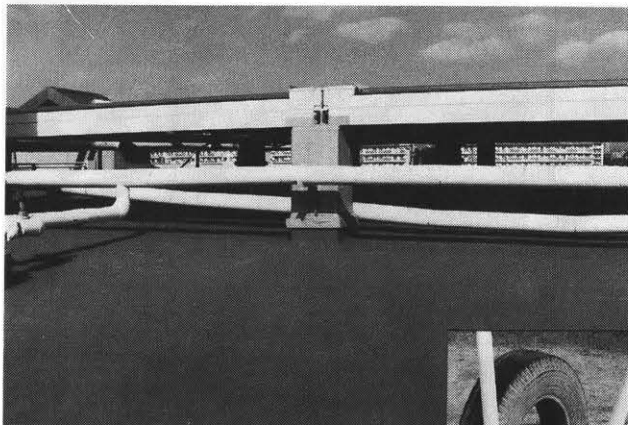
## 明舞幼稚園

理事長	並川 明子	住 所	神戸市垂水区狩口台5丁目14番1号
園 長	中後 和子	TEL	078-781-2345
<p>本当に恐ろしく思わず助けて！と叫んでいた。園は自宅と隣接しているので明るくなってすぐ見回った。木製建具がはずれ落下、ガラスがとび散り、テレビ、エアコン、蛍光灯も落下、保育室は戸棚の中が全部ぶちまけられて散乱、手をつけられない状況で、早朝で園児や職員に大怪我がなく園の責任を問われなかった事に胸をなで下した。全国各地からの温かいお励ましを頂き、頑張らねばと心を奮い立たすことができた。震災後両開きの戸棚はすぐ止め金具を取り付け、額もガラスをアクリルに替えた。木製建具は木片を打ってはずれないように、台上のピアノも床下から針金を通し脚をくくった。文部省の復旧費補助も査定が低く実際は1/4～1/3程で1/2に充たない。大変な状況下で保育料減免の補填や復旧費補助の陳情を重ねなくてもよいように、文部省は最初から公私立平等に考えて頂きたい。</p>			
再開日程	2月1日		
再開場所	園 舎		
人的被害	死亡 なし	負傷	職員 1名・園児 1名
物的被害	一部損傷		
復旧状況	8月夏休み完了予定		



## 園田学園女子大学短期大学部附属学が丘幼稚園

理事長	一谷 宣宏	住 所	神戸市垂水区学が丘1丁目10	
園 長	新井 欣子	TEL	078-783-8080	
<p>一見して被害はないように思えたが、小破箇所は多数、近隣でガス漏れの恐れがあり元栓の確認をする。教職員は全員無事、しかし園児の安否はなかなかとれない。とりあえず一週間の休園を決定。翌日より園児の安否確認と園内点検に奔走、休園の延長を近隣小学校に連絡し慶事させていただく。その後も常に近隣の幼、小と連絡、今後の対応を考えながら保育再開の準備をすすめた。二月六日に再開、二〇四名中、一八〇名が保護者と共に元気に登園、遠方に避難中の園児以外はほとんど自宅に戻れたことは大きな喜びであった。</p> <p>再開後も水道、ガスの復旧が遅れ保育に支障もあったが、今さらに何げなく過していた生活のありがたさが身に滲みた。今回の震災はかってない大きなもので、勤務体制、その他いろいろな面で課題を残した。我が園においても一つ一つ考えていくべきと痛感する。</p>				
再開日程	2月6日			
再開場所	園舎・園庭			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	補習・復旧完了済			



## 桃の木幼稚園

園舎被害写真

理事長	並川 明子	住 所	神戸市垂水区桃山台3丁目23-2	
園 長	並川 明子	T E L	0 7 8 - 7 5 3 - 0 1 2 3	
<p>園の2階より明石大橋が望める所に位置し、震源地に近いながら、建築4年の新園舎であった為被害は軽かった。一週間の断水の間一部天井落下・壁の割れ等補修し、手洗いや便所のタイルの貼り替えを終え、水道が復旧した翌日より保育を再開したが疎開している子も多く最初は半分程の出席で日を経るに従い徐々に登園する子も増えてきた。園としては非常時ではあってもなるべく平年と同じ様な楽しい思い出をもって卒園させてあげたいと、教職員一丸となり精一杯頑張った。2月末まだ避難所で暮している人々の心を少しでも慰められたらと雛人形の壁掛けを塩屋・明舞と力を合せ園児が約850ヶ製作し、裏にメッセージを書き添え、各園の代表の母親が30数ヶ所の避難所におくばりした。春休み中に外部避難階段の天井と壁の貼り替え、園舎裏外壁に走った55米の亀裂も補修した。</p>				
再開日程	1月24日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	補修・復旧完了済			



## 愛垂幼稚園

理事長	吉田 八郎	住所	神戸市垂水区瑞ヶ丘6番13号	
園長	栗原 淑子	TEL	078-707-3808	
<p>“私設保育所”</p> <p>未明の街を激震が引き裂き何もかもがひっくり返った。スクーター、自転車や徒歩で全教諭が園に出勤してきたのが19日の昼前であった。全園児の消息を知る為の家庭訪問を始める。在宅の子は約半数。地域の学校や集会場に避難している子ども達を見舞う。元気な顔を見て安堵。しかし屋根はずり落ち、門扉崩壊、家の中は散乱、にもかかわらず他区に住む全壊、焼失の親戚、実家の両親父親の勤務先の人を迎い入れ狭い家の中は私設避難所になっている。その中で母親は家の片付け、同居人の世話で頭はパニック子ども達は度々襲う余震に怖え、親に無視されて不安になっている。</p> <p>園の安全を確認後、私設保育所に変身する事に決定、園庭でまきを使い炊き出しをする。おこげの御飯に驚きレトルト袋のカレーに大喜び、献立のレパトリーは少ないが、やっと子どもらしい笑顔が返ってきた。</p>				
再開日程	1月28日			
再開場所	園舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	8月夏休み完了予定（一部補修済）約40日			



## 霞ヶ丘幼稚園

理事長	土井 芳子	住 所	神戸市垂水区五色山8丁目2番29号		
園 長	加藤 澄子	TEL	078-706-0055		
<p>1. けが人なり死亡などの人的被害が全くなかったことが、何より幸でした。</p> <p>2. 他の地区に比べて、物的被害が少く、建物そのもの、損傷がなく、修理程度で終わって良かったと思います。</p> <p>3. 入園料・保育料等の全額返済は、経営上苦しいことで、返済額の決定は、各園にまかせていただきかったと思います。</p> <p>4. 被害の大きかった園の皆さんに、心からお見舞申しあげます。</p>					
再開日程	2月1日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	半 壊				
復旧状況	8月夏休み完了予定				

## 聖マリアの園幼稚園

理事長	小池良枝子	住 所	神戸市垂水区舞子台8丁目20-2		
園 長	小池良枝子	TEL	078-781-7181		
<p>聖マリアの園幼稚園より。1月、あの日以来皆様のお祈り、励まし、お見舞金義援金を頂き、聖マリアの園幼稚園の復旧・補修工事は、平成6年度の国庫補助金も当てる事が出来、3月末日ぎりぎりではほぼ元通りに戻り、新年度を迎え現在に至っております。悲惨の痕跡は、日が経つにつれて、型を変え深刻な状況を見聞しますが、「がんばろう、神戸」負けてはいられないと痛みを共にしながら励まし合い助け合って、今後もマリア様の園であり続けますようにと願っております。</p> <p>皆様、本当に有難うございました。</p>					
再開日程	2月6日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	一部損傷				
復旧状況	3月末に修理完了				

## 舞子幼稚園

理事長	藤本和子	住 所	神戸市垂水区西舞子4丁目2-5	
園 長	藤本和子	T E L	078-783-2424 F A X 078-783-8090	
<p>これまで関西に、大震災は起こらないものという認識もっていた。その為、あまりにも無防備であったことをまず反省させられた。科学や文明が、いかに発達しても宇宙や自然界に対して人間の力では、はかり知れないものがある。地球には、まだまだわからないことが満ちているという自覚をもつべきだと考えさせられた。今後、このような事態が発生した時、どう対処すべきか対策を日頃から考えておかねばならない。その為にも今回の体験や見聞したこと教訓を一人ひとりが記録し、語り伝えてゆくことが大切である。街は壊れライフラインが絶たれた。しかし、いざという時には想像以上に近隣や地域住民の助け合い励まし合いの連帯感は強いものであった。改めて、人間がもっている強さや優しさを実感した。子どもには生きた人間教育が成されたのではなかったか。</p>				
再開日程	2月1日			
再開場所	園舎・園庭			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	平成9年3月完了予定			

## 高丸幼稚園

理事長	内藤佐和子	住 所	神戸市垂水区大町5丁目1番10号	
園 長	内藤佐和子	T E L	078-707-3259	
<p>私達の神戸の町が一瞬にして崩壊し、焼けこげ、本当に身近な所で尊い命が奪われた恐怖の大震災でした。私は幼稚園の子ども達とその家族を案じました。数日後救援水やラーメンを並川先生、近藤先生が交通事情の大変悪い中、配布して下さり本当に感謝でした。当園は被害も一部破損程度でしたが、大切な子ども達を預かるため、園舎を専門家に見てもらい、安全を確認し、2月1日より保育を始めました。幼稚園が始まるとお母様方が私達にできる事はないだろうかとお母様同士話合い、高丸幼稚園のお母様方の真心を集め、それぞれの家庭で大変な事がいっぱいある中で、手づくりの手さげかばん120、リュック80、スモックや給食袋等を、学用品受け入れセンターへ届けに行かれました。また、義援金を集め、兵庫県私立幼稚園協会に送られ、お母様方に支えられた事、感謝で一杯でした。</p>				
再開日程	2月1日			
再開場所	園舎・園庭			
人的被害	死亡	なし	負傷	園児 1名
物的被害	一部損傷			
復旧状況	8月夏休み完了予定			

## 神陵台愛徳幼稚園

理事長	鈴木 英子	住 所	神戸市垂水区神陵台7-14-14	
園 長	藤原 松代	TEL	078-782-6425	
<p>私達の幼稚園は神戸でも西方にあり、大きな被害をまぬがれることができました。しかしあの大きな震災の出来事は、幼い子どもにとって、恐怖と同時に、一方では大切なものを心に残していったのではないかと思います。子どもとお母さんのことばを今でも思い出します。</p> <p>「恐かったけど、お父さん、お母さんの顔が笑っていてうれしかった。お母さんがけがをしていたのでびっくり、ショックだった。おかあさんがかわいそう。「神様、お母さんのけがが、早く直りますように」とお祈りし、ボクは毎日水くみをがんばった。」ガスが出ないので、子どものお弁当は即席製品が多かった。1人のお母さんが大きな鍋をかかえてきて、「我家はガスが出ますのでみんなで食べて下さい。」と持ってきた。とってもあったかかった。</p>				
再開日程	2月1日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	補修・復旧完了済			

## 湊川女子短期大学付属神陵台幼稚園

理事長	古林 尚夫	住 所	神戸市垂水区神陵台5丁目8番6号	
園 長	志賀恵美子	TEL	078-781-5321	
<p>震災後市内各園の被害状況がわからなくて不安が募ったが刻々と入る報道に被害の増大さを知り胸が締めつけられる思いがした。幸い園舎の被害は少なくすぐにも保育の再開はできる。一週間後に全職員元気に出勤する。早速園児の安否や避難場所の確認のため家庭訪問を行う。「先生やー」と、親子共々大喜びだったとのこと。子供達は幼稚園を待っている。一日でも早く保育の再開を願ったが母親は余震の起きる恐怖から「今は外に出る気はしません」との言葉…皆様方に何かお役に立ちたい。そんな矢先、水道の復旧が早く水が出はじめた。地域の方に呼びかける。日曜日でも朝早くから水汲みに来られる方、洗濯をされる方、大変感謝して下さった。震災から15日たちやっとな再開ができた。元気いっばいの園児の顔、私達も嬉しくてうれしくて思いっきりの笑顔でみんなを迎えた。</p>				
再開日程	2月1日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	8月夏休み完了予定			

## 湊川女子短期大学付属西舞子幼稚園

理事長	古林 尚夫	住 所	神戸市垂水区南多聞台5丁目8-1		
園 長	志賀恵美子	TEL	078-781-1558		
<p>園舎の被害は一部損傷程度だったが園庭の亀裂を見るとこれが保育中であればと恐ろしくなった。2月1日にやっと保育の再開ができた。遠隔地への避難児等によって約半数の園児だったが「先生ドーン地震こわかったよ」等、園児達は震災の恐怖を語りながら元気よく登園する。母親達もお互いに無事を喜びあい嬉れしさに涙を流して泣いた。幼児達の遊びには積木を高く積んでは倒し「地震です。早く避難して下さい」・「おふる屋さんです。並んで下さい」等地震の体験を早速遊びに取り入れている。而しここに大きな余震が今起これば子供達をどのように避難させれば良いか不安だった、消防署に尋ねたが回答は得られず本当に心配だった。この震災で受けた幼児の体験はさまざまであるが夢と希望に満ちた明日を築くためにたくましい勇気と、愛と、知恵を身につけてほしいと願っている。</p>					
再開日程	2月1日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	一部損傷				
復旧状況	補修・復旧完了済				

## いぶき幼稚園

理事長	阿部 武蔵	住 所	神戸市西区井吹台東町4丁目19		
園 長	阿部 操	TEL	078-997-0831		
<p>平成5年4月に開園し、1年9ヶ月後の大震災でした。新築の園舎に被害があるとは思ひもかけず余震の続く中、幼稚園にきました。園庭を横断する地割れが三本、真新しい園舎も自然の力にはかなわず被害をうけていました。遊戯室から明石大橋や淡路島が遠望できるこの地であれば当然の揺れだったのでしょう。</p> <p>落胆している暇もなく、一日も早く正常な園生活をすべく、り災している教職員や講師も出勤し、工務店の迅速な応急修理により1月23日に保育を再開することができました。日頃の教職員のチームワークのよさや保護者のあたたかい心をあらためて知る機会となりました。</p> <p>西神南ニュータウンは人口6600人の未だ歴史のない街です。千戸を越える仮設住宅や急増する賃貸マンション計画、これらを温かく受け入れたく住民の皆様と力を合わせて頑張ります。</p>					
再開日程	1月23日				
再開場所	園舎・園庭				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	一部損傷				
復旧状況	補修・復旧完了済				

## 有瀬幼稚園

理事長	山田 善偉	住 所	神戸市西区伊川谷町有瀬854-1		
園 長	山田八重子	TEL	078-974-4600		
<p>未曾有の大地震の被害は、言葉に言い尽せない痛みを覚えました。大ホール蛍光灯そのカバーが落下、書庫が転倒しているのを見て保育中であつたらどうだったかと思うと背筋が寒くなりました。地震を想定した避難訓練は回数も少なく、今回のような激震がこの兵庫南部におこることすら考えてもなかっただけに、防災マニュアルを見直す必要性を感じました。まだ余震が再々あったので、保育再開するにあたっては、先ず子供の安全を考え保育と並行しながら訓練も実施し反省を真剣に討議しましたが、この災害のように電気・電話の不通となった場合は考えても考えつきない悩みとなりました。又2次災害で水道管の破損で水害を起したことがほんとうに思いがけないことがある体験で設備関係・建築関係等では耐震性も考え、この度の反省の蓄積を大切に後世にも残したいと思いました。マイナスばかりでなくプラスの面もあったと今はそう思っております。</p>					
再開日程	2月1日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	一部損傷				
復旧状況	補修・復旧完了済				

## 学園幼稚園

理事長	山田 善偉	住 所	神戸市西区学園西町5丁目3-2		
園 長	濱岡 吉孝	TEL	078-792-1122		
<p>「避難訓練！避難訓練！大きな地震です。地震が静かになるまで、クラスの先生のお話をよく聞いて、お部屋の危くない所で待って下さい。」……「地震が静かになりました。おはし（おさない、はしらない、しゃべらない、は非常のときの約束）を守って、運動場に逃げて下さい。」これは、2月1日、保育再開第一日、避難訓練実施の園内放送での呼びかけです。</p> <p>訓練は、おはしの約束が完全に守られ、クラスルームからの避難時間も過去最短記録2分29秒と好成績で完了しました。</p> <p>予告しての訓練でしたが、どの子の表情も険しく、中には、泣き出しそうな子もいました。1月17日未明の恐怖が強烈に甦ったのだと思います。</p> <p>避難訓練の反省会で、震災による心の傷を子どもたちから、一日も早く払拭しなくてはと真剣に話し合いました。</p>					
再開日程	2月1日				
再開場所	園舎・園庭				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	一部損傷				
復旧状況	8月夏休み完了予定				

## さくらんぼ幼稚園

理事長	豊田 ミヤ	住 所	神戸市西区桜が丘中町2-8-1		
園 長	豊田 ミヤ	TEL	078-994-5225		
<p>阪神大震災では、幸い園児教職員の人的被害は無く、建物（壁に）遊具共に、浅いきれつが走った程度。電気はすぐついたが数日断水したので、一週間休園。余震の心配があったので、一月中は午前中保育。二月から通常保育再開となった。</p> <p>被害が軽微だったので、早速教職員は、数カ所の避難所に交替でボランティア活動開始。PTAは見舞品と義援金を集め、義援金は市幼連へ、見舞品は西神戸YMCA（地域の救援センターの役割を荷なっていた）へ届けた。震災直後、被災児の仮入園五名であったが、新年度に入ってから七名在籍している。</p> <p>此の度の震災で、大勢の人々が自発的にボランティア活動に参加したことは大きな進歩であったと思う。又県市私幼団体の幹部の方々は、本当に大変だった事とお察しし、お礼申し上げます。</p>					
再開日程	1月23日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	軽 微				
復旧状況	補修・復旧完了済				

## 桑ノ木幼稚園

理事長	入江 正	住 所	神戸市西区竹の台2丁目10-1		
園 長	入江 正	TEL	078-991-4788		
<p>この大きな地震は生まれて始めてであり、テレビに放映されるのは淡路阪神ばかりであった。西区も明石にも大きな災害をうけている所が数多くあった。明石駅東側西明石方面は淡路島北淡町の北側に位置し被害も大きく明治、大正、昭和初期に建築された家が非常に多い。</p> <p>明石市民は何故明石市だけが放映されないのか不思議に思い行政に対し電話をかけるが通じなくて役所に足を運ぶ状況であった。</p> <p>幸にして西区西明石地区は電気が早く点燈され各地区の放映で状況がよく知ることが出来たが、地元の状況が全く不明であり不安の毎日であった。</p> <p>又水にも不足し、水の大切さと地震の恐しさを教えると共に私たち教職員もいろいろと教えられる点も数多くありました。</p>					
再開日程	1月26日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	一部損傷				
復旧状況	補修済・8月夏休み完了予定				

## いりえ幼稚園

理事長	山田 正久	住 所	神戸市西区狩場台3丁目6番地4		
園 長	神田キミコ	TEL	078-992-0700		
<p>幸い、本園の位置する西神ニュータウン全体に被害は軽微で、幼稚園、保護者共、人的、物的に重大な事態には立ち至りませんでした。</p> <p>但、反省点としては、緊急時の電話連絡網が、一時的にせよ、電話回線の不通等で十分に機能しなかった点に就いては、何らかの工夫が必要と痛感して居ります。また、通園バスとの連絡に不安がありましたので、今后、無線或いは携帯電話等の導入を検討して居ます。</p> <p>比較的早い時期に保育を再開しましたが、保護者の方々にとって、登降園途上の災害、及び保育時間中の災害に対する不安は、根強いものがありましたので、あまり無理の無い形で、コンセンサスを得ながら平常保育へと戻すように努めました。</p>					
再開日程	1月23日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	軽 微				
復旧状況	補修・復旧完了済				

## 高羽美賀多台幼稚園

理事長	田川 智	住 所	神戸市西区美賀多台6丁目2		
園 長	田川 智	TEL	078-992-7777		
<p>この地域は大きな被害のなかった地域でありましたので、1月26日に再開しました。ただし、園舎は少し修理を必要としましたので、安全を確保しながら保育を致しました。</p> <p>園児達も灘区の高羽幼稚園の園児のことが気になるらしく、保護者ともども心配しておりました。高羽美賀多台幼稚園は、大きな困難もなく、平常保育ができた事は、ありがたい事だと思っております。しかしながら、教職員の中には、不便な交通事情の中、早朝に出勤しなければならず苦労した者もおりました。避難訓練の時には子供達も真剣に取り組み、しばらくの間は地震の話題が多く、おびえた様子もうかがえ、やはり、幼い心の中に大きな影響があったように思います。</p>					
再開日程	1月26日				
再開場所	園舎・園庭				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	一部損傷				
復旧状況	補修・復旧完了済				

## 愛光幼稚園

設置長	山根 貞夫	住 所	芦屋市公光町2-10	
園 長	(代理) 松原 栄	TEL	0797-22-5481	
<p>園舎は数年前に新築建替えのおかげで、一部損傷程度ですみましたが、園に隣接している家屋は殆んど全壊、周囲は解体撤去が進み、見事に空地になってしまいました。塀もありません。</p> <p>震災直後は、通園路の全てが倒壊家屋などでふさがれてしまい、結果的には2ヶ月近く休園せざるを得ませんでした。</p> <p>今も、通園路の状態は悪く、狭い道をダンプカーなどが往来し、安全とはいえませんが、今のところ無事に日々の保育活動を積み重ねています。</p> <p>個人立ですが、教会の敷地と建物の利用ということで、国庫助成は0、2月は休園せざるを得なかったため、県の特別対策補助はその分カット。被害が小さければ補助されるような仕組みに大きな疑問を感じます。</p> <p>工事用フェンスに守られ、屈託ない園児の笑顔に励まされる日々です。</p>				
再開日程	3月13日			
再開場所	園舎・園庭			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	園のある地域が、区画整理事業の対象に指定されましたので、塀もたてられない状況です。上記のように、工事用フェンスで周囲の安全を保っているという現状です。門も倒壊したまゝです。			



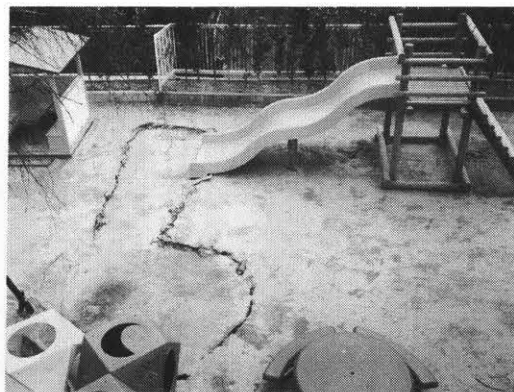
## 甲陽幼稚園

理事長	草部 慶親	住所	芦屋市大原町20-6
園長	井坂 辰雄	TEL	0797-22-3218
<p>とにかく地震への対応策は皆無であった。冬の朝5時46分はまだ暗い。いきなりドーンで一瞬にして全てが損壊した。あとでかきわけながら園舎全体を調べる。園舎をささえる主要な縦の4本の柱が外側へ大きくずれ、ために内・外の壁はひび割れ崩壊がひどく、ただ茫然と見るだけ。園児たち、その家庭はどうか、大変気がかりだった。その日の夕方近く、一人の園児の死去の知らせを号泣する父より聞く。ただ涙。翌々日大阪の火葬場へ車でとの知らせを聞き、二人の先生と同道出棺式を行い、丁重に別れを告げる。</p> <p>先生達の強い要望のもと業者の幼稚園再開への協力もあり、突貫工事。再開前日の19日日曜日多数のボランティアの強力な助けにより2月20日再開、34名の園児を迎えたとき、先生たちの喜びようは大変だった。目下地震で痛む幼な子の心の回復に集中。</p>			
再開日程	2月20日		
再開場所	園舎・園庭		
人的被害	死亡 園児 1名	負傷	なし
物的被害	半壊		
復旧状況	8月夏休み完了予定		



## 芦屋学園芦屋大学附属幼稚園

理事長	福山 起彌	住 所	芦屋市六麓荘町16番3号	
園 長	阪田 薫子	TEL	0797-31-7003	
<p>平成7年度の幕開け、突然襲った未曾有の阪神大震災私達に多くのことを教えてくれました。第一にこの地震が保育中でなかったこと、そして全員無事であったことを感謝いたしました。子供達は平素から園で避難訓練をしていたことが、役立ったと保護者より伝え聞き、今後もより一層強めて参りたいと決意も新たにいたしました。全ての機能を失った中でしが生かされたことを感謝し直ぐに安全で快適な地に避難するのではなく耐乏生活を子供達と共に体験することや全国から来てくださった自衛隊、ボランティアの方々の働きを見ることは子供達にとって、何より生きた勉強であったと思います。私どもの園でも九州の童話館の方々が発起人となって、絵本の寄贈を呼び掛けてくださったことにより素晴らしい絵本が沢山届けられたり、福岡市民ボランティアグループ（ゆりの会）の方より手作りの雑巾、ぬいぐるみなどを頂戴いたしました。又東京（ステラおばさんのクッキー）も（芦屋身障児父母の会）を通して園児一人一人に届けられ一同歓声を上げました。多くの人々の善意に支えられながら無我夢中で頑張ったこの5カ月。最後になりましたが全国私幼連が兵庫県私立幼稚園協会を通じて沢山の義援金（5億円以上）を集め支援姿勢をいち早く示して下さいたことに深く感謝致しますと共に心温まる対応を心より御礼申し上げます。</p>				
再開日程	2月7日			
再開場所	園舎…全保育室・園庭			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	補修・復旧完了済・8月夏休み完了予定（一部）			



# 芦屋みどり幼稚園

理事長	武田 俊昭	住 所	芦屋市翠ヶ丘町9-5	
園 長	武田 和子	TEL	0797-31-0020	
<p>地震を体験して          地震後五ヶ月経った今は、園の内外に種々の爪痕を残しながらも子どもたちの声が庭に響き幼稚園生活が元に戻ってきました。当園は激震地でありながら園児、保護者、教職員に怪我人が出ず、恵まれていました。          保育棟が半壊の為、休園を余儀なくされましたがライフラインの復旧がないうちに短縮保育を三週間後に始めました。園児の安否を尋ねまわった教職員が子どもたちの為に一日でも早い再開が必要と感じ、情熱と努力で保育再開を致しました。子どもたちが身体を存分に動かし生き生きと遊んでいる姿に、このような時にこそ友だちと関わりながら生活することがいかに大切かを、知らされました。          全日私幼からは義援金を、諸団体からは救援物資、また暖房に困っていましたら石油ストーブがお借り出来たり、保育室の棚や遊具を保護者の方がマスクに軍手スタイルで運んで下さったり、多くの親切をいただきました。不可能と諦めていた事が周りの方の協力で可能になる事を経験致しました。          兵私幼協、県当局からは直後の混乱のなかにもかわりませず色々ご指導いただき復興の見通しをたてる事が出来ました。膨大な書類で半ば諦めていました災害復旧費補助も現地調査の場で査定額を提示していただき、また私学共済からは破格の見舞金を被災した教職員にだけたり、迅速に対応していただい大変有難いことでした。          ふり返りますと平かたこと、苦しかったことが徐々に薄れ、嬉しかったことや感謝の気持ちがこみあげてまいります。しかし今後のことを考えますと、震災による増々の園児減少が大きいのかかり暗澹とした気持ちになります。          まだ多数の園が園舎修復に日夜努力されています。一日も早く復興されますことをお祈り致します。また亡くなられた方のご冥福を心よりお祈り致します。</p>				
再開日程	2月13日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半 壊			
復旧状況	8月夏休み完了予定			



## 甲東幼稚園

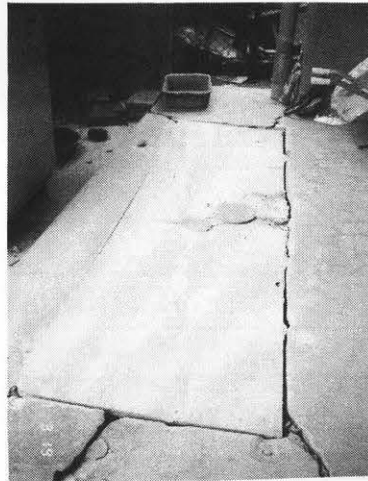
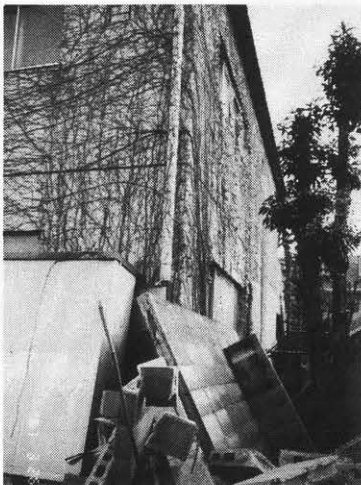
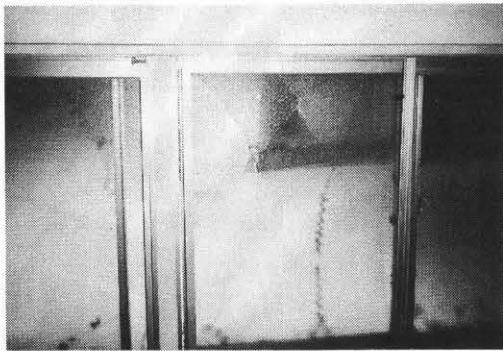
理事長	西澤他喜衛	住 所	西宮市甲東園1-2-15	
園 長	芹野 俊郎	TEL	0798-53-6740	
<p>西宮市甲東園附近では、新幹線の高架橋が六甲トンネル入口の辺りで五ヶ所も落下したほどだから、一般住宅の被害も相当ひどかった。幸い園児と家族に死者はなかった。甲東幼稚園の園舎は木造一棟が半壊し、プレハブ造りの一棟は残った。園児たちの傷ついたであろう心を癒すためにも、一日も早い保育再開をしようと考えたが、それは容易なことではなかった。なぜなら、都市生活のライフラインと言われる水道・電気・ガスが使用不能では、保育活動の上で大きな支障があるからである。有難かったのは園児の保護者をはじめ、若いボランティアの人々が来て、近くの溝をせき止めてトイレ用の水を汲んで運んでくれたことである。飲み水よりも遙に多量の生活用水を必要とすることに、今まであまり気がつかなかった。日頃は便利さに甘え、無駄使いしていないかと自戒させられた。</p>				
再開日程	1月30日			
再開場所	園庭・借建物日本キリスト教団甲東教会礼拝堂			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半 壊			
復旧状況	8月夏休み完了予定			



甲東幼稚園近くの公園の時計

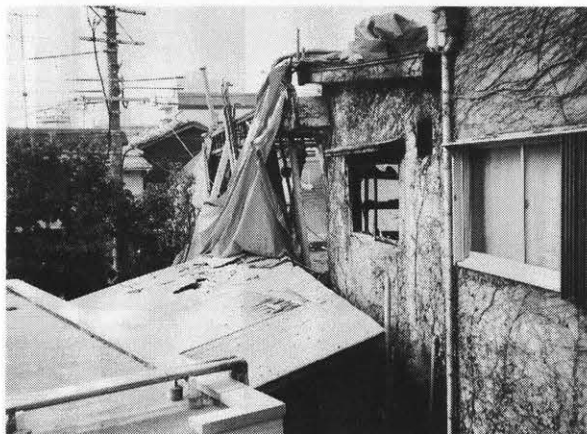
## すずらん幼稚園

理事長	中田 仁(代表者 藤田浩喜)	住 所	西宮市甲風園2丁目4-15	
園 長	代行 奥村恵子	TEL	0798-65-1166	
<p>在園児本人への人的被害はなかったものの、在園児のご家族、卒園児やそのご家族の方々の中に犠牲となられた方がいらっしゃったことは、園としても大きな悲しみでした。地震に対する備えの不足を痛感させられました。電話が通じにくくなることは知っていましたが、園の電話自体が故障してしまったため、数日間は連絡がつかず、いざという時の連絡方法などをあらかじめ決めておくべきだと反省しました。このような大震災の中にあつて、多くの方々から励まされたり、救援物資や義援金を送って頂きましたことは、本当に感謝です。遠くの見知らぬ園の子どもさんから送られた手紙は、温かい思い出です。また、市や県の私幼協、団体も早くから当局との交渉に当たって下さり、ありがとうございました。お互いに初めての経験でもあり、協調が深まったように感じました。</p>				
再開日程	2月1日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	補修・復旧完了済(花壇・隣家との境の塀をのぞく)			



## 上甲子園幼稚園

理事長	町田 道代	住 所	西宮市甲子園口2丁目16-31
園 長	町田 道代	TEL	0798-67-1733
<p>その時、ゴッという物凄い音と共に、まるでオカルト映画の1シーンの様に全ての物が生物のごとくあばれ、落下した。約20秒の大地の揺れの恐さとその後の惨状に地獄を見た思いがした。自然に対して、地球に対して、いかに人類が思い上がっていたかを思い知らされた気がする。建物が無残に倒壊したのをいくつも見ると、園舎の被害は、比較的軽微であったものの安全性に対する不安が残る。相継ぐ園児の悲報…。連絡のとれない職員。全くのパニック状態が続く。ライフラインが確保され、普通の生活が営まれてこそ、その上で“ゆとり”が生まれるのだと今、思う。この震災で失ったものは沢山ある。けれども得たものも沢山ある。何が必要であるか、何が大切であるかなど多くのことを原点に戻って見つめ直す機会にもなった。この教訓を子供達と共に忘れることなく今後に伝えたい。</p>			
再開日程	1月30日		
再開場所	園 舎		
人的被害	死亡 園児 2名	負傷	なし
物的被害	一部損傷		
復旧状況	8月夏休み完了予定		



## 関西学院教会附属仁川幼稚園

理事長	関西学院教会代表役員 山岡 善郎	住 所	西宮市上甲東園2-4-43		
園 長	丹羽能里子	TEL	0798-51-0751		
<p>当園の損傷は軽微でありましたが全国の方々や多くの機関よりのお励ましに心暖まるものがあり感謝の気持ちでいっぱいです。地震が保育時間帯であったらと思うと心縮む思いで、今さらながら災害時の園児の安全確保の体制作りを切実に痛感致します。これを教訓として園内の安全点検、緊急時の対応の訓練を実施しました。</p>					
再開日程	1月30日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	なし	
物的被害	軽 微				
復旧状況	平成7年12月完了予定				

## 甲子園口幼稚園

理事長	宮重 洋	住 所	西宮市甲子園口4丁目19-16		
園 長	渦尻 章	TEL	0798-65-7337		
<p>今回の地震の発生時間は、園児の保育時間中でなくて本当によかったと思う。学期に1回の割合で消防署立ち合いの元に避難訓練を行なっているが、火事を想定しての訓練であったので震災後急きょ地震時に対応できる防災対策を検討し、その体制を確立するという状況であった。</p> <p>直後の4～5日は水道・ガス・電話等のライフラインが断たれ、園児の家庭は勿論職員への連絡も取れず、園舎の被害もあり、園児の安否を尋ねて回ったのは4日目か辛じてという状況であった。</p> <p>(近隣の小学校も同様で、あの状況下では止むを得なかったと思う。) 園児が園内ではなく、親元に帰ってからの災害であったとはいえ、一部の保護者(自宅の被害のない)から、園の対応が遅かったのではないかとの指摘を受けたことは残念であったが今後の対策の課題として考えていきたい。</p>					
再開日程					
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	なし	負傷	職員 1名	
物的被害	一部損傷				
復旧状況	8月夏休み完了予定				

## 甲陽幼稚園

理事長	山下 幸夫	住 所	西宮市甲陽園本庄町7-23		
園 長	丸岡真理子	TEL	0798-74-4610		
<p>阪神大震災のため塙の倒壊や園舎の破損などの被害にあいましたが何といても教諭が1人亡くなったことが大きな打撃であり関係者に悲しみと痛みを残しました。今も亡くなった先生にと持ち寄られる花がたえません。幸い園児は全員無事で開園と同時に方々の避難先から帰って来ましたがその時の嬉しさは格別で、又会うことの幸せをしみじみ感じました。</p> <p>全教諭がガス・水道・電車すら通らない中黙々とこの災害を乗り越えることに協力してくれたこと又沢山の方々から激励をいただいたことなど、嬉しい感動を沢山経験しました。</p> <p>学校施設災害復旧費を申請したく、電車不通の中説明会に行き県へも何度か足を運びましたが、あまりに事務煩雑のためあきらめざるを得ませんでした。こんな時にこそ簡略化をお願いしたい気持ちでいっぱいです。</p>					
再開日程	1月30日				
再開場所	園 舎				
人的被害	死亡	職員 1名	負傷		
物的被害					
復旧状況	8月夏休み完了予定				

## 安井幼稚園

理事長	梶井 博志	住 所	西宮市平松町6番7号		
園 長	梶井百合子	TEL	0798-34-0607		
<p>五千人を越える命を一瞬にして奪った阪神大震災。園舎は無事でしたが、これがもし保育中だったらと思うと今だに身震いがします。保育室を片づけている間に骨折した人、三時間ほど壊れた家の中で死を覚悟してやっと助け出された人、お子様を亡くしそれを知らないままはこんでこられた方など、いろいろな方が70人ほど避難されてきました。2月に入りそれぞれの落ち着き先に戻られ、保育も13日から再開でき、元気な子ども達の姿を見ることができました。1人の園児が犠牲になりましたが、自然の恐ろしさとはいえ二度とこのようなことが起こらないようにと祈るばかりです。全国の私立幼稚園の方、ご父兄や地域のいろいろな方に支援を頂き本当に助かりました。今は公私格差を痛切に感じている復興の現状ですが、行政に訴え続けることが、大切になってくると思います。</p>					
再開日程	2月13日				
再開場所	園舎・園庭				
人的被害	死亡	園児 1名	負傷	なし	
物的被害	一部損傷				
復旧状況	8月夏休み完了予定				

# 甲子園学院幼稚園

理事長	久米 利男	住 所	西宮市瓦林町4番25号	
園 長	西本 美節	TEL	0798-67-7272	
再開日程	2月1日			
再開場所	園舎・園庭			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	補修・復旧完了済			



## 武庫川幼稚園

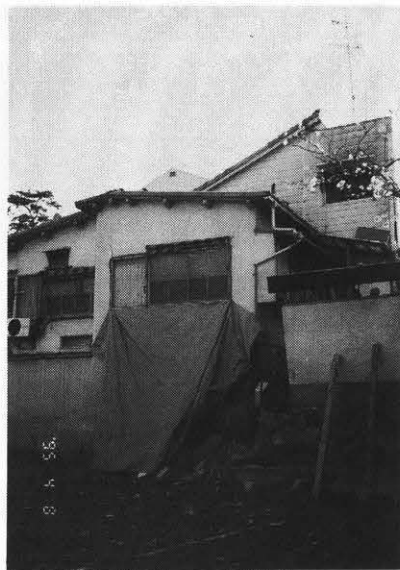
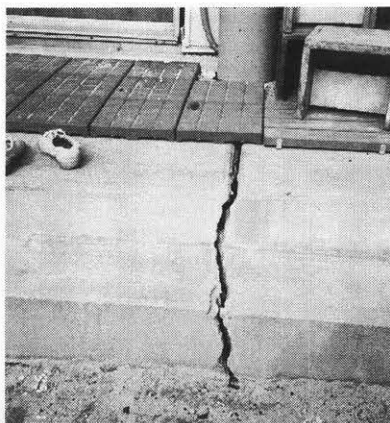
理事長	青木 尚三	住 所	西宮市松並町9-4
園 長	指宿 文一	TEL	0798-67-3002
<p>連休明け早朝、起きかけたところに激震直撃。食器棚から飛び出した食器は床に四散。台所のガス元栓しめ。常任理事三名の安全確認を電話で。生活用水確保、園舎巡回。空調機械室と変電室確認。隣接の名神高速道路状況確認。冷暖房機本体は、台座からずれ落ち配水管は破れ、水が噴出。機械室の床にたまった水は空調ダクトを通過して2階の保育室と1階の教職員室に漏れていった。空調配水管の元栓をしめ、電源を切り、教会員の高齢者宅問安と近隣の園児家庭状況把握のため自転車で巡回。JR甲子園口駅前の六階ビルマンション全壊通行不能。園児のIちゃんは家具倒壊で入院、意識不明約三日後快癒。午前8時過ぎ教諭3名出勤、感激。安全を祈って帰した。他の教職員は出勤不能。園児状況確認のため約一週間。保育再開のための工事と暖房準備。2月1日朝、子どもたち登園開始、感激。</p>			
再開日程	2月1日		
再開場所	園舎・園庭		
人的被害	死亡	なし	負傷 園児 1名
物的被害	一部損傷		
復旧状況	8月夏休み完了予定		

## 松風幼稚園

理事長	貴田 善澄	住 所	西宮市鳴尾町3-4-6
園 長	貴田貴美子	TEL	0798-47-2289
<p>①生命の恵み、思いやり（感性）②友達と集う喜び（創造）③多くの人、物のよって生かされているありがたさ（感謝）以上3点は本園の教育目標です。地震の中で頂いたぬくもりを通して本当の意味で分かった気がします。余震の中、かけがえのない我が子を託して下さい。生命をお預けいただいているという思いを致しました。この仕事の重さを今まで以上にひしひしと感じつゝ、子ども達の不安な気持ちを包みこみ、再びくたくたなく遊びこめる平常保育の復旧に向けて努めていきたいと思ひます。</p>			
再開日程	1月30日		
再開場所	園 舎		
人的被害	死亡	なし	負傷 なし
物的被害	軽 微		
復旧状況	補修・復旧完了済		

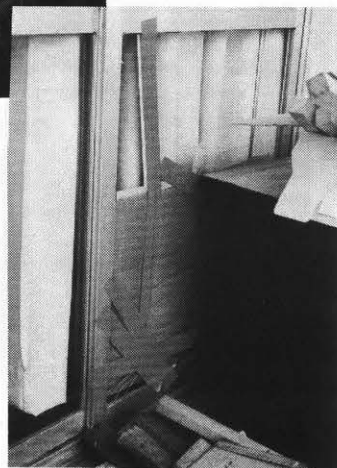
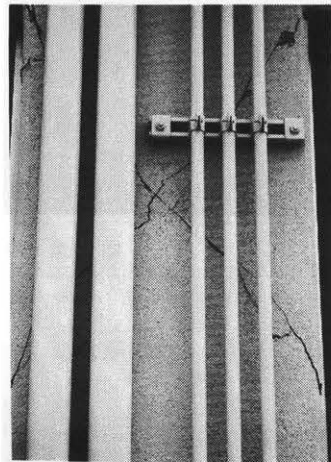
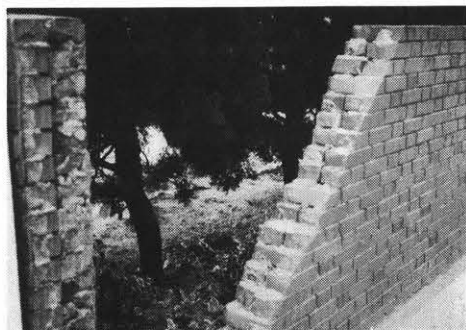
## みそら幼稚園

設置者	西川 英美	住 所	西宮市若松町1-1
園 長	西川 英美	TEL	0798-72-1388
<p>一瞬のうちに多勢の尊い生命を奪い、街並みも生活をも一変させてしまった現実に直面しながらも半信半疑、悪夢ではないかと自分の目を何度も疑いました。余震に脅えながらも何より園児の安全確認からスタート。気の遠くなりそうな後片付けに奮闘。2/6隣接の公園での一日一時間の青空保育で保育再開し、応急修理で一部保育室が使えた時には1ヶ月が過ぎ3月24日の卒園進級式まではとにかく子供達へ少しでも楽しい一時をの思いでただ夢中で突っ走った感じです。園舎の約1/3は全壊こそまぬがれましたが使用出来なくなり安全性、建築費用の面から補修より建替が望ましいという方向は出たもののまさに弱小園の悩みにはばまれあせりと困迷を深めている現状です。失なったものも多い反面考え、気付かされ得た事も多く生命の大切さ、善意、親切の尊さもその1つです。全国の幼稚園のお仲間の皆様の暖かい御支援には心より感謝申し上げます。</p>			
再開日程	2月6日		
再開場所	2/6～2/19隣接の西田公園 2/20以降応急修理を済ませて使用可になった2保育室を使用		
人的被害	死亡	なし	負傷 なし
物的被害	半 壊		
復旧状況	鉄骨ブレス補強、外壁落下モルタルはがし、園庭トイレ撤去その他応急修理・擁壁修復・建替部分は方針決めかねている為未定		



## 聖和大学附属聖和幼稚園

理事長	安達 醇	住 所	西宮市岡田山7-54
園 長	黒田 実郎	TEL	0798-53-3950
<p>未曾有の大地震で一瞬に園児一名の尊い生命が天国に召され、当園は深い悲しみに包まれた。園で追悼礼拝を持ち、御遺族の方と共に園児の魂が安らかに憩われます様にと祈る中で教職員一同改めて園児一人一人の生命の重みを実感した。</p> <p>園舎は、損傷箇所が数ヶ所あったものの2月6日に保育を再開、全体の3分の2の園児が登園し、午前中友だちと存分に遊び笑顔が戻って来た。疎開中の子どもも健康であるとの情報に安堵する。ガス・水の復旧していない家庭が多かったため、保育では炊き出しを行い、寒空の下で喜び合い、心を温め合って互いに思いやって過ごす日々互いの存在の大切さを実感し合った。半・全壊の家庭が75軒、教職員も厳しい生活状況下にあります。文部省、県市私幼団体からのご支援も物心共に大きな支えでございまして、共に支えられ生かされていることを感謝し、保育に勤んでいる次第です。</p>			
再開日程	2月6日		
再開場所	園舎各クラス使用・園庭南北		
人的被害	死亡 園児 1名	負傷	なし
物的被害	一部損傷		
復旧状況	補修・復旧完了済		



## 松秀幼稚園

理事長	辰馬 章夫	住 所	西宮市千歳町7-10
園 長	吉田 昌子	TEL	0798-36-3560
<p>思いもかけぬ兵庫県南部大地震は、園舎・園庭に大きな被害をもたらし、尊い園児や関係者の生命を奪いました。そして、その衝撃は、園児や親の心に深い傷を残しました。地震後子ども達の中には、一人で便所に行けなくなったり、寝つけなかったり、甘えがひどくなったりするものもいました。親達の中にも、大切な人やものを失った悲しみや寂しさを感じたり、家屋の片付けなどで心身共に疲れたり、家族との確執があったり……と大きな問題をかかえていました。子や親達が、これらの苦痛や問題を乗り越えていくために、幼稚園は何をしていけばよいか大きな課題でありそれに向けて努力してきました。傷あとは残るかもしれませんが、それを乗り越えて、これからの人生を力強く生きぬいてほしいと願っています。</p>			
再開日程	2月13日		
再開場所	園舎・園庭		
人的被害	死亡	園児 1名	負傷 園児 1名
物的被害	半 壊		
復旧状況	平成9年3月完了予定		



## 一里山幼稚園

理事長	中島きよみ	住所	西宮市一里山町15-14	
園長	中島きよみ	TEL	0798-51-0616	
<p>幼稚園は大丈夫だ！と念じ乍ら車を走らせたが、あーとタメ息が出た、園舎の二階建の部分がつぶれていたのです。保育室の天井が無くなり青空が見えている。一面にちらばった子ども達の道具箱、机、椅子、座布団……気がつくと夢中でクレパスやはさみなどを拾い集めていました。</p> <p>あの悪夢の日から半年、暑い太陽の下、プールではしゃいでいる子ども達を見ていると改めて過ぎた日々を思い出します。職員が走り回って園児の無事確認、新入生の消息をたずねたのが最初の仕事でした。園舎の補強補修を見乍ら2月10日から再開、被災した園にいろいろと協力して下さった保護者の方々、卒園生やその保護者の皆様の励して何とか乗り越えられたものです。この震災でいろいろの方面から受けた温い援助に対し心からお礼申し上げます。有難うございました。</p>				
再開日程	2月10日			
再開場所	園舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半壊			
復旧状況	補修・復旧完了済・平成7年10月完了予定			



## 甲子園幼稚園

理事長	辻 徳彦	住 所	西宮市甲子園町25-8
園 長	永田 實	TEL	0798-47-0374
<p>1月17日、午前5時45分起床、正座のかたちでパジャマを脱いだ途端、約10cm程、突き上げられ何が起こったのか、次のユッサユッサの横ゆれで地震と気付く。梁の折れる音、家具の倒れる音、数秒ではあったのに、この世の終わりを感ずる。(家屋は、大きく西に傾き全壊、家族全員怪我なし。)夜の明けるのを待ち、まずは幼稚園へと車をとばす。夙川周辺迄やっと来れたが、それより南へは、また、甲子園へはともに行ける道路事情でなく、震災のすざましきで声なく引き返す。途中、公衆電話で幼稚園に一番近い鳴尾の先生に連絡がつく。(先生も無事)そこで、幼稚園の門に、「震災のため休園」の張り紙を依頼した。園児は全員無事だろうか、祈る気持ちで帰宅。</p> <p>先刻の先生との連絡が、またまた、やっととれ甲子園町周辺の近況を知って感謝した。2月6日から平常保育、園児全員無事。</p>			
再開日程	2月3日		
再開場所	園 舎		
人的被害	死亡	なし	負傷 なし
物的被害	軽 微		
復旧状況	補修・復旧完了済 ひび割れを全部速乾セメントで補修した		

## 仁川学院マリアの園幼稚園

理事長	深堀 貴	住 所	西宮市甲東園2-13-9
園 長	永尾 稔	TEL	0798-51-2454
<p>未曾有の大震災を体験して思ったことは、地震が起きる前は、地震の時は、こうしようと思っ ていてもいざ地震が起ってしまうと人間は無力であるということをつくづく感じました。また、連 絡が全くとれない中、3時間かけて歩いて園の様子を身に来てくれた職員が数人いましたが、これ には感動しました。自分の家も大変な時に園や子供たちのことを心配しての行動ですが、このよ うな先生方がいるから園も成り立って行くのだということを感じました。また、保護者の方も何人も 心配して園の方まで来て下さいました。子供たちや保護者、職員に一人の犠牲者が出なくてよかつ たと思いますが、なくなられた方々には心から御冥福をお祈りいたします。まだまだ大変ですが、 子供たちのために頑張っていきたいと思ひます。</p>			
再開日程	2月6日		
再開場所	園 舎		
人的被害	死亡	なし	負傷 なし
物的被害	一部損傷		
復旧状況	8月夏休み完了予定		

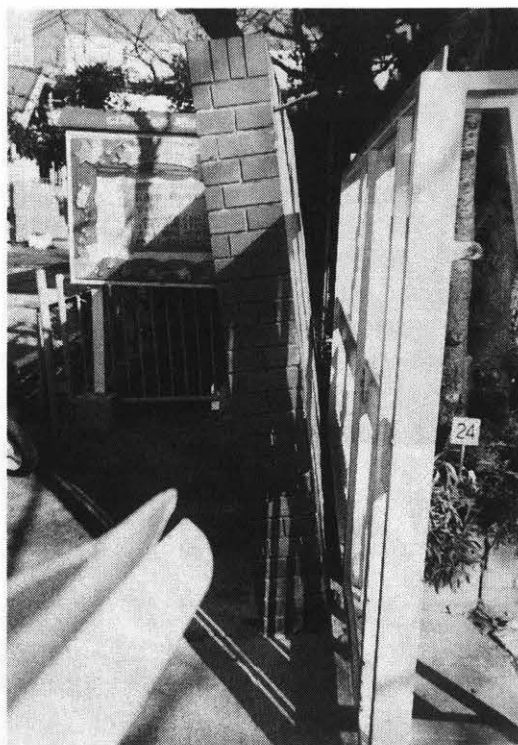
## 神戸海星女子学院マリア幼稚園

理事長	稲畑 勝雄	住 所	西宮市木津山町5番26号
園 長	細井 和子	TEL	0798-73-4418
<p>1月17日早朝の出事は今でも身体がしっかり憶えている。判断出来ないまゝ地震だという事がわかり始めてからと云うもののそのすごさに身ぶるいした。園児の確認連絡はすでに出来ずいらだつばかりである。その矢先きに村田健君の名前がテレビに出た。続けて3才児の園児の母親と妹、卒園生の名前ががく然となった。すぐに飛んで行けず園内を駆けめぐり倒れているもの水槽はこわれ金魚も全滅。大きな戸棚も見事に倒れ足のふみ場がない程であった。かけつけてくれた職員によって外はもっとひどい状態だという報告を受けた。園児のひなん先きの確認に全力を一週間は充分にかかった。生活ラインは全部駄目、しかし建物があるだけ感謝。避難場所として園舎の二階をお供しする。全壊した御家族に少しでも温かい場所を提供する。生命あるものが助け合い乍ら過せた日々が大切な体験だ。</p>			
再開日程	2月6日		
再開場所	園 舎		
人的被害	死亡	園児 1名	負傷 園児 1名
物的被害	一部損傷		
復旧状況	8月夏休み完了予定 文部省の査察後に行う予定		



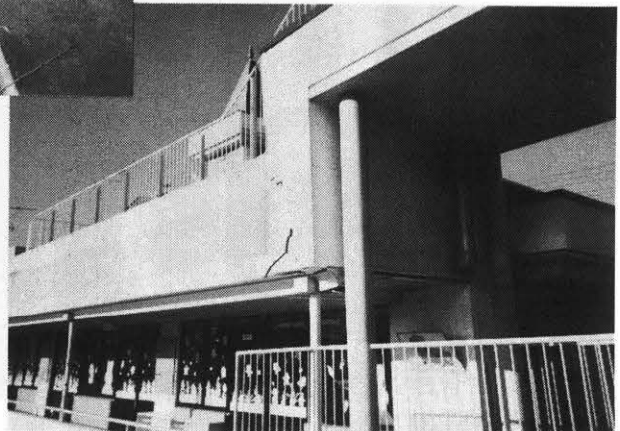
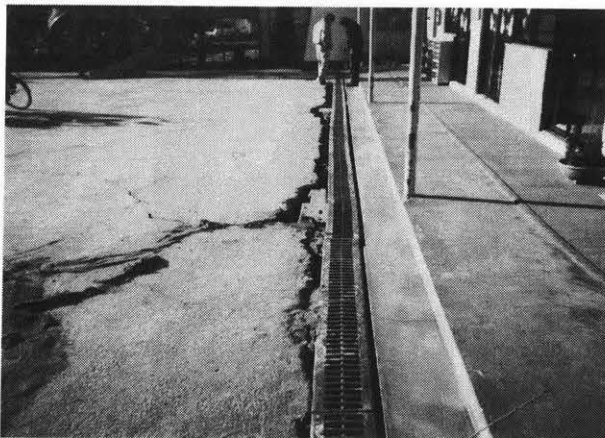
## 阪急幼稚園

理事長	松本 善實	住 所	西宮市高松町5番9号	
園 長	松本 善實	TEL	0798-66-2015	
<p>『幸って!』          時が過ぎると共に地震の規模や被災の大きさに驚くこの度の阪神淡路大地震です。あの1月17日の大地震後家族の消息確認し、自転車で幼稚園に向かいました。ビルや家屋の倒壊、生き埋め者の嘆願の声、国道や新幹線の橋げたの陥落など一変した街並みの光景は眼を疑うばかりでした。「もしかすると我が園も崩れ落ちているのでは」と緊張が頂点に達して来ました。角を曲がって覗く様に見た園舎が建ってくれていた姿にホッとしました。運動場の亀裂や園舎のクラックや欠落、どの部屋も無惨な荒れようです。覚悟を決めて、2日目から出てこれる教職員と共に再開の準備にかかりました。先ず園児、保護者そして教職員の消息です。悲しい園児や保護者の犠牲もありました。そんな中ですが1月30日に自由登園を始めました。久しぶりに会った子ども達からエネルギーを貰い、当たり前のように送っていた普通の活動がどんなに幸せであるかを体で知らされた大地震でした。</p>				
再開日程	1月30日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	補修・復旧完了済			



## 段上幼稚園

理事長	松本 善實	住 所	西宮市段上町8丁目9-13
園 長	松本 善實	TEL	0798-51-3509
<p>『幸って!』          時が過ぎると共に地震の規模や被災の大きさに驚くこの度の阪神淡路大地震です。あの1月17日の大地震後家族の消息確認し、自転車で幼稚園に向かいました。ビルや家屋の倒壊、生き埋め者の嘆願の声、国道や新幹線の橋げたの陥落など一変した街並みの光景は眼を疑うばかりでした。「もしかすると我が園も崩れ落ちているのでは」と緊張が頂点に達して来ました。角を曲がって覗く様に見た園舎が建ってくれていた姿にホッとしました。運動場の亀裂や園舎のクラックや欠落、どの部屋も無惨な荒れようです。覚悟を決めて、2日目から出てこれる教職員と共に再開の準備にかりました。先ず園児、保護者そして教職員の消息です。悲しい園児や保護者の犠牲もありました。そんな中ですが1月30日に自由登園を始めました。久しぶりに会った子ども達からエネルギーを貰い、当たり前のように送っていた普通の活動がどんなに幸せであるかを体で知らされた大地震でした。</p>			
再開日程	1月30日		
再開場所	園 舎		
人的被害	死亡 園児 2名	負傷	なし
物的被害	一部損傷		
復旧状況	補修・復旧完了済70%程復旧済 平成8年3月完了予定30%程		



## 西宮甲武幼稚園

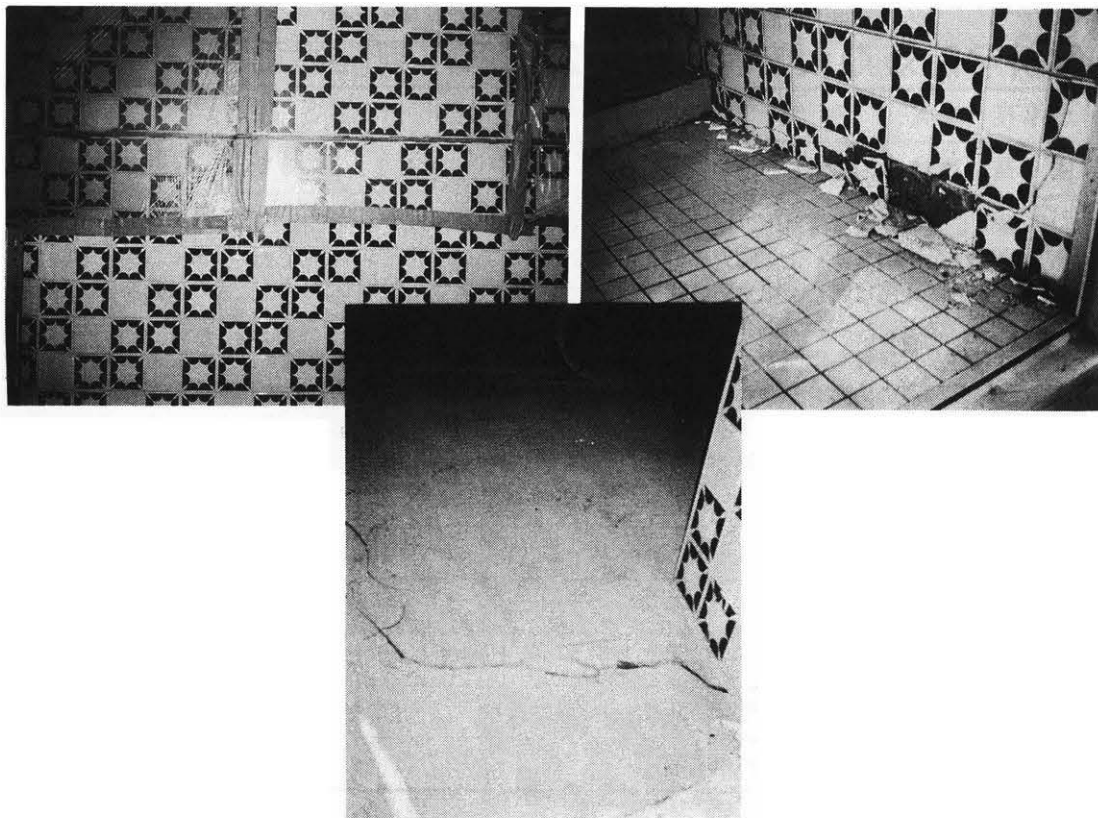
理事長	山崎 昱子	住 所	西宮市樋ノ口町2-6-1
園 長	山崎 昱子	TEL	0798-67-2017
<p>全く予期せぬ出来事に始めは混乱もありましたが、近隣住民や保護者の方々が互いに協力し合う姿を見て、互助の精神が人々の心に育っていることに感激しました。2ヶ月間、武庫川での青空保育を体験して、以前から定期的に同所での保育を行っていたことのありがたさを実感しました。また全国から温かい励ましの言葉や善意の品々義援金が寄せられたことに感謝の気持ちでいっぱいです。地震によって物質的には多くのものを失いましたが、精神的には逆に得たものも決して少なくはありませんでした。ただひとつ残念なことは、一人の園児の尊い生命が奪われたことです。彼女の死を決して無駄にすることなくこれからの日々を大切に歩まなければならないと思います。1月17日のことを忘れぬ様、復興の記念樹を園庭に植えようと計画しています。</p>			
再開日程	1月28日		
再開場所	武庫川河川敷		
人的被害	死亡	園児 1名	負傷 なし
物的被害	半 壊		
復旧状況	補修・復旧完了済		

## 夙川学院短期大学付属学校法人夙川学院幼稚園

理事長	増谷 勲	住 所	西宮市神園町2番20号
園 長	増谷 勲	TEL	0798-74-6455
<p>大震災を受けた西宮市夙川の堤に建つ当園は築後9年だが被害も一部損壊程度だった。しかし園児の住居は全半壊も多く先ず園児達の安否を確認する為に園児宅や避難所を訪ね回ったが幸い園児、家族共に死傷は無く安堵する。園児の半数は父母の実家に疎開していて、遠くは北海道、鹿児島に疎開の児もいた。各家庭に園便りを又クラス担任は何度も励ましの電話や手紙で連絡を図った。</p> <p>2月8日から保育を再開する。久しぶりの幼稚園生活に元気いっぱい友達と楽しく遊ぶ。だが居無くなった飼育の小鳥やザリガニなどに心を傷めた児もいた。園生活では水の不足に苦慮したが学院の大池からモーターで汲み手洗所に運んだ。又、飲水は、お母さん方の協力で給水車からの水を園に運んでくださったのが大助かりだった。教職員も半数が住居全半壊だったが、交通不便の中を皆力を合せて頑張った。</p>			
再開日程	2月8日		
再開場所	園舎保育室		
人的被害	死亡	なし	負傷 なし
物的被害	一部損傷		
復旧状況	8月夏休み完了予定		

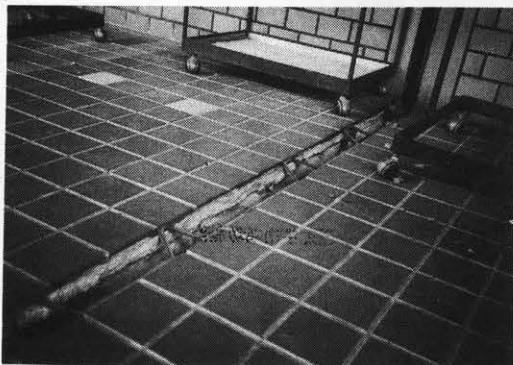
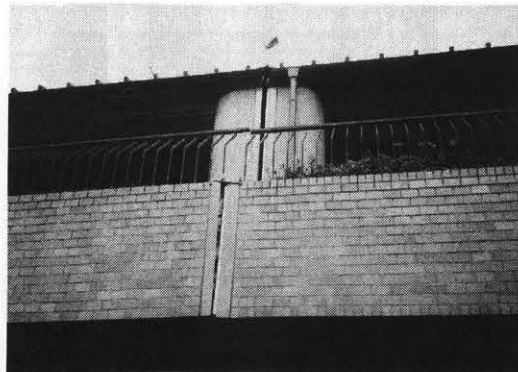
## 睦幼稚園

理事長	堀 夕佳	住所	西宮市高須町1丁目1番5号	
園長	堀 睦子	TEL	0798-49-0581~2	
<p>今回の震災で、職員園児共に物的被害はあるものの人的被害に及ぶ事がなかったのが第一に園再開への展望を持つこととなった。教育機関として、園児の安全と衛生管理で、最重点課題であり。園舎には大きな損傷もなくまた水の確保は何よりも増して重要な問題でありましたが、しかし本園には、プール施設があり、幸運にもそのプール槽への損傷がなく、下水用水が確保できた事で、比較的早くに、自由登園、短縮保育に踏切る事ができたので、園児達の元気を顔を見ることができ、大変嬉しくおもった。</p>				
再開日程	1月30日			
再開場所	園舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	補修・復旧完了済			



## 武庫川女子大学附属幼稚園

理事長	日下 晃	住 所	西宮市池開町10番3号	
園 長	竹田 公子	TEL	0798-45-3537	
<p>震災発生直後、幼稚園の被害状況と園児、教職員の安否を把握しようと連絡をとったが、電話回線の混線で思うように把握できない。交通網の寸断で通勤時、徒歩、船など8時間かけて幼稚園に着き、被害状況を見てまわりその被害の大きさに驚く。保育室内は、いつからでも保育ができる様にと逸早く破損物の除去など現状復帰に努め、教職員の幼稚園への思いを痛切に感じた。学院が幼稚園を優先して安全面を重視し被害個所の点検と応急補修をし保育再開に備えた事に深く感謝している。在園児宅への家庭訪問や新入園児宅への安否確認の結果、人的被害がなかったことは、不幸中の幸いであった。2月13日より保育再開をして園児達の笑顔と歓声が園舎にもどった時は、心から、お互いの無事を喜びあった。</p>				
再開日程	2月13日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半 壊			
復旧状況	8月夏休み完了予定			

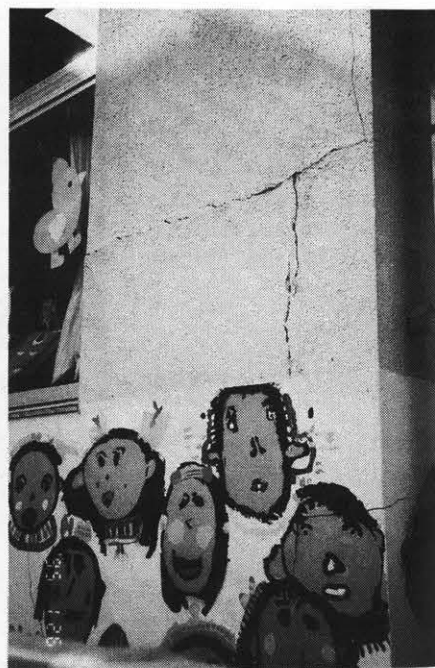


## 広田幼稚園

理事長	岸 圭一	住所	西宮市広田町11-27	
園長	宮田つた子	TEL	0798-72-2952	
<p>日の目をみた防災頭巾 昭和55年度、西宮市の助成金で求めた防災頭巾。年に一度の防火訓練で使うだけ、各保育室の高張るお荷物でした。</p> <p>2月6日の保育再開を機に出番となりました。戦前のモンペ・防空頭巾が思い出され、気の進まない面は有るが、余震による災害防止を考えれば有難い貴重品でした。</p> <p>再開初日は久方振りの来園で六割強の登園者となり、幼稚園らしい歓声と、幼子の笑顔に満ち溢れましたが、ライプラインの復旧の無い地域では、次の日より2~3割の登園者になりました。但し、週毎に新しい出席カードに変えたり、日々みやげ変わりに持ち帰る手作りおもちゃの準備に先生方は大わらわ。</p> <p>地震の後片付けに忙しいお母様方へのサービスとして、園児と共に行動出来る弟妹を無料で預り、在園児は思わぬ幼子の面倒をみる喜びを得、保護者より大いに感謝され、先生方も心の交流を嬉しく感じたものです。</p> <p>3月も半となりますと、年長児が「ブロック塀のお顔、ペンキで描くのでしょ。」とせがむ様になりました。が、広田幼稚園名物のブロック塀の自画像（卒園記念作品で6年間保存）も9回めにして中止。塀が危険である為と、卒園児の登園もむずかしい。写真の様に折角描いた顔に亀裂が入り、気の毒です。</p> <p>地域の人達に「心が和む。」と喜ばれ、「宮っ子」の西宮市の地方誌や、阪神間数社の新聞にも度々掲載された壁画でしたが、実現出来ず、卒園生や、その保護者に謝る言葉も無いさみしい年でした。</p>				
再開日程	2月6日			
再開場所	園舎新館の2保育室・園庭一部			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	半壊			
復旧状況	8月夏休み完了予定			



防災訓練も保育の一環



## 西光幼稚園

理事長	中西 和美	住 所	西宮市鳴尾町一丁目16の2	
園 長	中西 和美	TEL	0798-47-1737	
<p>この般の震災は、死の恐怖を直接感じた事でした。直下型の下から突き上げる衝撃で目が覚め、上半身を起こして何事かと思う間もなく激しい横揺れが襲い、嗚呼、これで家が壊れる、自分も家族もこれまでかと思いました。が幸いに家の倒壊は免れ、親子共々生氣を取り戻し、事態の鎮静をまって各所の被実を見て廻った所、遊戯室の大屋根が破損しているのが見え、おもわず涙があふれ只々呆然と見入るばかりでした。人が労を重ね、心血を灌ぎ建立した物が瞬時にして崩壊する事象、人間の力、智慧、財力も及ばない現実を痛感しました。人は「地球は生きている」ことを踏まえ、その地表上で生きていかねばならないこと、自然界と共生なくては人の生きる術がないと感じた次第です。</p>				
再開日程	2月1日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損傷			
復旧状況	8月夏休み完了予定			



## 園田慈愛幼稚園

理事長	高橋いさゑ	住所	尼崎市食満5丁目10番40号
園長	高橋佐千夫	TEL	06-492-0606
<p>新幹線や高速道路は開通しても橋桁の工事は今だ終らず、その下を大急ぎで通り抜けるスリル、日替りメニューの交通渋滞、余震の震度が確実に当たる様になった職員達、避難訓練の度に早くなることも達の行動、あれから6ヶ月が過ぎました。</p> <p>毎月一回慈愛講座と名付けた勉強会があります。平穩無事に保育が進んでいる時に知りたい、学びたいと思っていた事と危機を感じた時とは変わり4月は「けが等の応急処置」特に止血、人工呼吸の方法を、5月は「災害の危機管理」その中では保育室の見直し、避難訓練のあり方、職員の役割分担、子ども達への心のケア等について学び、毎月17日には再確認する事にしました。</p> <p>少しずつ増える更地、少しずつ減る屋根のブルーシート、違和感が無くなった公園やグラウンドの仮設住宅等この光影を忘れず、今後の備えにしたいと思います。</p>			
再開日程	1月23日		
再開場所	園舎		
人的被害	死亡	なし	負傷 職員 2名
物的被害	軽微		
復旧状況	8月夏休み完了予定		

—— 体験を教訓に ——  
避難訓練



## 慈愛幼稚園

理事長	高橋いさゑ	住 所	尼崎市金楽寺町2丁目30番10号	
園 長	高橋佐千夫	TEL	06-481-3008	
<p>この度の大震災、もし保育中に発生していたらどうなっていたでしょう。建物は頑丈であっても遊具や階段からの落下、ピアノ等大型備品の下敷き等の原因で子ども達はもちろん職員にも多数の負傷者が出、死亡者も出たかもしれません。又パニックの中で迎への保護者に子どもをきちんと渡せたか等考えれば恐ろしい事ばかりです。この未曾有の経験を今後も起こり得るであろう災害の危機管理にどれだけ活かせるか考えた時、防災はもち論ですが復興に関しての問題点が頭に浮かびます。建物の復興には文部省の補助金等も有りますが自園での天災に備えての引当金の発想も必要ではないか。天災保険も必要経費と見なすのか等考えるところです。又文部省の補助について、事務も複雑、現状復旧の考えも厳しすぎるのでは、今後は事務の簡素化、基準の緩和をお願いして行きたいと思います。</p>				
再開日程	1月23日			
再開場所	園 舎			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	軽 微			
復旧状況	8月夏休み完了予定			

## 七松幼稚園

理事長	岡野 敏雄	住 所	尼崎市七松町2丁目27-20	
園 長	岡野 敏雄	TEL	06-418-6732	
<p>予想もしなかった災害の対策にまず困ったことは交通の途絶でした。その対策としてFAXがよく間にありました。保育の再開には建物の安全確認は申すまでもありませんが、電気・水道が絶対必要で次に瓦斯ですがやはり揃わないと困ることが多いのです。</p> <p>それよりもさきに職員の安否・園児の確認と復旧工事の交渉と行きつ戻りつの懸命の毎日でした。全日私の対応はかなり早くバックの力強さを感じましたが、途中一度は感情的に行き違ったこともありましたが後からの結果としてそれが良いように作用したと喜んでます。</p> <p>文部省の復興補助金の申請手数や現実離れた現状復旧などには対応できず残念ながら申請を取り消しました。</p>				
再開日程	1月23日			
再開場所	園舎・園庭			
人的被害	死亡	なし	負傷	なし
物的被害	一部損壊			
復旧状況	8月夏休み完了予定			